



下品野地域力向上協議会

事業実績調査書

グループ名 (防災)

事業内容

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>①AEDをはじめ防災訓練を実施する。 ②地域防災に関する情報を発信する。</p>
<p>(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）</p>	
	<p>①今年度のAED講習はコロナ感染予防のためやむなく中止としたが下品野小学校にて下品野連区防災訓練に参加し、シェイクアウト、二次災害の防止、大丈夫札の訓練を行いました。 大丈夫札掲示訓練参加世帯数 896世帯</p> <p>②防災訓練の様子を地域広報誌「イキイキしなの2月号に掲載」</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
	<p>防災リーダーをはじめ各町内の防災委員となる町内副会長が中心となって、万が一の緊急事態に備えることができるようになった。また、名古屋学院大学で行う減災福祉まちづくり演習の授業に下品野連区防災リーダー3名が参加し下品野の活動を紹介することができた。</p>
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
<p>品野市民全員が災害時に対応できるように今後も訓練を継続していく。</p>	

事業実績調査書

グループ名（交通安全）

事業内容

(1) 事業の名称	①交通安全マップの制作・配布
	②危険箇所などの報告書作成
	③自転車の交通安全
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
①コロナ禍もあり十分な議論ができず、マップは年度内に完成しなかった。	
②報告書の書式案を作成できた。年度内に配布することはできなかった。	
③自転車講習会を開催するにあたっていつ、どこで、誰向け開催したら良いかを議論するに留まった。	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調査書

グループ名 (公共交通)

事業内容

(1) 事業の名称	コミュニティバス・名鉄バスの利便性維持
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス品野3線の運行見直しについて協議。都市計画課及び品野台交通委員の方々との協議を重ねた。見直し案の実施判断の前に、自治会を通して地域住民にアンケートを実施。 ・瀬戸市地域公共交通会議 (6月、12月、3月) に参加して公共交通の諸課題について協議。 ・11/9品野西保育園で、名鉄バス・都市計画課の方々とのバスの乗り方教室を開催し、園児82名が参加。
(3) 事業の成果	
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス品野3線の運行見直しが、4月から実施されることになった。バス停での利用状況を確認するとともに、見直し後の利用状況について、自治会を通して地域住民にアンケートを実施し意見を収集する。メンバーでコミュニティバスの試乗も行う。 ・継続的な活動として、品野西保育園・下品野小学校でバスの乗り方教室を開催できる見込み。 ・瀬戸市山口地区で3月中旬まで実施しているスーパーへの送迎支援プロジェクトについて、実験結果のヒアリングを行い、今後の品野地区での取り組みの参考とする。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・瀬戸市の限られた予算内での見直しとなるので、今回は、新たに経由するバス停を増設したことにより、バスの本数が1日5便から4便への減便となった。今後、高齢者の増加によって、利用者が増えた場合、増便に向けた検討が課題となる。</p>	

事業実績調査書

グループ名 (子育て)



事業内容

(1) 事業の名称	①子どもの自然体験活動推進 (菜園)
	②危険予知トレーニング
	③卓球開放、水鉄砲大会、ミニせとへの参加促進
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	①コロナ禍により参加人数は大幅に減ったが、計画通り地元の土地を借りて菜園活動を行った。大根、ジャガイモ、トウモロコシを収穫し、それぞれ家庭に持ち帰って調理して食した。果物のスイカも栽培したが害獣に荒らされ収穫できなかった。 (参加人数：大人6人 子ども4人)
	②危険予知トレーニングとして岩巣山展望台まで散策を行った。(参加人数 大人2名 子ども8名)
	③卓球開放と水鉄砲大会はコロナ予防対策にて中止となった。ミニせとへは7名の参加があり自然体験をテーマに議論を行った。
(3) 事業の成果	
	コロナ禍で中止せざる行事が多かったが、みんなで力を合わせて活動する大切さを実感できた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
農作物は雑草の除去や水やりも必要だが、害獣対策が必要である。今年度の振り返りを十分に行い次年度の活動につなげていきたい。	

事業実績調書

グループ名 (広報)



事業内容

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>①ガイドブックの作成。</p>
	<p>②品野地域の魅力や活動内容をイキイキ品野で発信。</p>
	<p>③ホームページの作成。</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
	<p>①コロナ禍により昨年からの各種団体の活動も大幅に減ったことから今年度のガイドブックの見直しは次年度に見送ることとなった。</p> <p>②地域広報誌「イキイキシなの」は5回の発行を計画していたが行事が少なかったこともあり、4回の発行となった。記事の内容は多岐に渡り、適時、取材を行ったり、情報収集に務めて地域の情報を発信した。</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
	<p>地域広報誌「イキイキシなの」が地元地域の情報誌として浸透しつつあり広告掲載を希望する企業が3件あり広告収益を得た。</p>
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
<p>地域への広報手段として地域広報誌「イキイキシなの」が年5回の発行なので、自治会から毎月回覧される情報 (年11回) としては発行回数が足りず、まだ単発的なチラシが多い。地元広報誌は全戸配布となるため将来的には毎月発行できるようにして地域の情報をまとめるように検討していきたい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (シニアライフ)

事業内容

(1) 事業の名称	健康講座 (いきいき交流会)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年10月21日 (水) 午後1時30分～3時 ・下品野地域交流センター 2階 大ホール ・参加人数 40名 <p>理学療法士の颯田季央先生による認知症予防として、運動機能の維持向上、栄養改善の講和が体操を交えて行われた。</p>
(3) 事業の成果	
	<p>認知症予防に一番大切なことは、“人とのつながり” “誰かと何かをすること” “お話をすること” です。参加者の皆さんが、笑顔で「また、やってね!」と帰られた事をととても喜ばしく思いました。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>早くコロナが終息して、以前のようにいろいろな行事ができるといいですね。</p>	

事業実績調査書

グループ名 (伝統文化)

事業内容

(1) 事業の名称	①下品野小学校生徒を対象に標語募集・審査・のぼり旗の制作
	②映画鑑賞会、祇園祭などの行事であいさつ運動の励行
	③中馬街道の調査と地域へのPR
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
(3) 事業の成果	①下品野小学校から標語募集と表彰、新しいのぼり旗の購入
	②あいさつ運動は新型コロナ感染防止のため中止した。
	③石碑の移設、品野エリアの調査、会の設立、刷子配付を実施。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>品野地域だけでは中馬街道をはじめとする歴史遺産の情報が少なく、他地域との連携が重要で今後の課題です。</p>	

新郷地域力推進協議会

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	各グループの支援、調整
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月20日役員会中止、文書資料等配布 (総会について書面議決等) ・5月21日総会 (中止) 書面議決、結果報告等について。 ・6月22日役員会 (16人出席) ・7月23日第1回全体会議 (43人出席) ・9月28日役員会 (12人出席) ・11月16日役員会 (14人出席) ・11月、2月、3月の全体会議中止。 ・12、1、2月役員会中止。 ・3月15日役員会 (11人出席) ・挨拶運動、新型コロナウイルス感染防止のため中止。
(3) 事業の成果	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症、緊急事態宣言のなか、事務局としての事業はほとんど実施できず、会議開催の中での報告・意見交換が主となった。 他グループでの感染防止対策を行い実施出来た事業の支援に努めた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症、緊急事態宣言のなか各グループの活動は大幅に制限され、地域活動で重要なコミュニケーションも、コロナ禍では計画の実行が難しく委員会等も減った。 コロナ感染防止対策を徹底した中で出来る事業を実施し、地域の安全・安心・楽しい街づくりを工夫し、活性化に繋げていけるようにする。

事業実績調書

グループ名 (地域交流①バス研修)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	地域の交流作り (バス研修)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月10日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 5月 8日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 7月10日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 8月 8日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 9月11日 地域交流グループ委員会 (22人出席) ・ 10月9日 地域交流グループ委員会 (19人出席) ・ 11, 12, 1, 2, 3月は中止 <p>以後、委員から委員会等は新型コロナウイルス感染防止の為、開催は困難ではとの意見で当面中止。</p> <p>バス研修は新型コロナウイルス感染防止のため中止。</p>
(3) 事業の成果	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍でのグループ委員会のおり、委員会等の開催を懸念する意見が多く、委員会開催がほとんど出来なかった。緊急事態宣言発令により年度内の活動出来ず、バス研修は中止となった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<p>瀬戸市役所保有のバスの借用が出来ないとのことでバス研修は当面出来ない状況であり他の計画を企画する。</p>

事業実績調書

グループ名 (地域交流②SHINGOU・FES)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	SHINGOU・FES
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月10日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 5月 8日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 7月10日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 8月 8日 地域交流グループ委員会 (中止) ・ 9月11日 地域交流グループ委員会 (22人出席) ・ 10月9日 地域交流グループ委員会 (19人出席) ・ 11, 12, 1, 2, 3月は中止 <p>以後、委員から委員会等は新型コロナウイルス感染防止の為、開催は困難ではとの意見で当面中止。</p> <p>SHINGOU FESは新型コロナウイルス感染防止のため中止。</p>
(3) 事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ会議のおり、当委員会等の出席を懸念する意見が多く委員会開催はほとんど出来なかった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域交流グループの活動は人々に接する機会が多く、コロナ禍でどのような事業が出来るか、当面社会情勢等を見据えての活動計画となる。



事業実績調書

グループ名 (防犯グループ①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	安全・安心で明るい街づくり
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月13日 防犯委員委嘱式 (中止) ・ 6月 8日 防犯会議 (中止) ・ 8月10日 防犯会議 ・ 6月25日 青パト講習会 (中止) ・ 10月12日 防犯会議 ・ 12月14日 防犯会議 (中止) ・ 2月 8日 防犯会議 (中止) ・ 新型コロナウイルス感染防止のため会議等は出来ない状況であった。
(3) 事業の成果	(3) 事業の成果
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青色パトロールは乗員を少なくし感染防止対策を行い毎週実施出来た。 ・ 日々の新郷地域のバイクパトロールも年間を通じ実施出来た。 ・ 地域の安全・安心活動も年間を通じ実施出来た。 ・ 自主パトロールの実施時には防犯灯の玉切れ、不良等はないか注意して巡回出来た。 (10月17日、3月13日各30人程の出席)
(4) 事業の実施における問題点や課題	(4) 事業の実施における問題点や課題
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍では少人数での実施、感染防止対策を行い地域の安全、安心で明るく暮らせる地域を交流センター、集会所等を拠点に活動を行う。

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	通学路の安全・安心及び防犯意識の高揚&啓発活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>中部集会所設置状況</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月13日 防犯委員委嘱式 (中止) ・ 6月 8日 防犯会議 (中止) ・ 8月10日 防犯会議 ・ 6月25日 青パト講習会 (中止) ・ 10月12日 防犯会議 ・ 12月14日 防犯会議 (中止) ・ 2月 8日 防犯会議 (中止) ・ 新型コロナウイルス感染防止のため会議等は出来ない状況であった。
(3) 事業の成果	
<p>赤重集会所設置状況</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各集会所等に防犯意識高揚の為幟旗の設置が出来た。 ・ 防犯パトロールのおり拍子木等により地域住民の皆さんに防犯意識高揚を図った。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍では人の集まりが難しく感染防止対策を行い出来る活動をする。

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ③)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防犯広報活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第一火曜日実施、4月7日、5月7日、6月2日は新型コロナウイルスの影響で人の立会は出来ず幟旗を設置して2週間ほど立て回収実施した。 ・ 7月7日 実施出来た12人参加。 ・ 8月4日 実施出来た12人参加。 ・ 9月1日 実施出来た11人参加。 ・ 10月6日 実施出来た12人参加。 ・ 11月、12月コロナ禍で中止 1月、2月は冬季行わずその間幟旗設置。 ・ 3月は新型コロナウイルスの影響で中止。
(3) 事業の成果	
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施日には幟旗を立て、地域力、自治会役員、防犯グループの皆さんにより地域住民、愛環を利用される皆さんに挨拶を交わし地域の防犯活動、挨拶運動が出来た。 ・緊急事態宣言等により活動出来ない月、1、2月は幟旗を2週間ほど立て地域住民、通行する皆さんにPR出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍では人の集まりが困難で行動が限定される。

事業実績調書

グループ名 (環境衛生グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	交流センター周辺の環境美化、白山公園周辺美化活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月25日 衛生委員委嘱式中止。 ・ 5月 1日 環境衛生委員会中止。 ・ 5月17日 冬、春花、除根、グループ1/2の13人参加で除根する。 ・ 5月23日 夏、秋花、苗、種子をグループ1/2で植付け、種播き作業をする。 ・ 8月29日 環境衛生委員会開催20人出席。 ・ 9月19日 パンジー、ビオラ種播き。 ・ 10月30日 三国山ウエスト馬術クラブ馬糞引取。 ・ 10月31日 環境衛生委員会開催19人出席。 ・ 11月 7日 夏、秋花、除根10人出席。 ・ 11月22日 冬、春花、植付11人参加。 ・ 11月29日 冬、春花、ドミー土手植付5人参加。 ・ 2月27日 環境衛生委員会中止。 ・ 年間を通じ灌水、除草、花葉摘み作業など管理作業は実施出来た。
(3) 事業の成果	(3) 事業の成果
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境衛生委員会は新型コロナウイルス感染防止のため2回であった。美化活動は屋外でもありコロナ対策を行い花壇の管理作業は実施出来た。 ・ 年間を通じ管理作業は多く特に夏場の灌水作業では、花が枯れないかと常に注意し管理した。花の種類によっては暑さに弱い花もあり補充して常に元気で綺麗な花を提供出来た。 ・ 今年は12月の気温が低く冬、春花の根付きが悪く枯れた花も出た、補充でまかない2月下旬ごろからは急成長して春を迎え綺麗な花が咲いている。 ・ 交流センター入口周辺、ドミー側土手、白山公園の花も管理の成果があり、夏、秋ははよく咲き、冬季は耐え、春には元気な綺麗な花が咲きき通行する皆さん、利用される皆さんに花の美しさを提供出来、綺麗ですねと喜ばれ成果は大きい。 ・ 環境衛生グループの活動を通じコミュニケーションができ、地域住民の輪を広げることが出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	(4) 事業の実施における問題点や課題
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花の知識が少なく、委員の皆さんで相談、調査、花屋さん等に相談して活動しているため、何処かで相談を受けて頂ける方が居れば助かる。 ・ 補助金対象の分類で苗、肥料、種子等の消耗品の上限額が厳しい。

事業実績調書

グループ名 (環境衛生グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	スワッグ (壁飾り教室) 教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>受付</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月15日 自治会町内会長会議募集回覧依頼 ・ 10月24日 教室受付 5人出席 ・ 11月21日 スワッグ教室開催 25人参加
(3) 事業の成果	
 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の参加が多く、スワッグ教室を通じ目標の地域の人達のコミュニケーションを深めることが出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域教室の初回であり最初は講師の先生をお願いするに苦労した。 ・ スワッグ教室の経験で他の教室が出来ればと思う。

事業実績調書

グループ名 (高齢者福祉グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	高齢者健康活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度秋の予定のグランドゴルフ大会は新型コロナウイルスの影響で大会は中止とする。 ・あいあいクラブの打ち合わせ等 ・各町内では新型コロナウイルス対策をして楽しみ運動不足の解消が出来ている。
(3) 事業の成果	
	<ul style="list-style-type: none"> ・各町内でのグランドゴルフは緊急事態宣言宣言中は自粛、解除後は再開して運動の不足を補っていた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が収束、ワクチンの接種など社会状況が落ち着かないと大会は困難である。

東明地域力向上推進委員会

事業実績調査書

グループ名 (防 災)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

(1) 事業の名称	地域防災訓練
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>・11月15日 旧東明小学校体育館 参加者 約50名 瀬戸市の総合防災訓練とタイアップし、防災リーダーを中心に全員参加型の訓練を行いました。8時に起きると想定した地震災害の訓練で、今年度は事前に各戸安否札を配布し組長・町内会長が連絡をとり合い町内の安全を確認しました。また全町内会長が旧東明小学校体育館に集まり、自町内の情報を報告し、体育館で避難所訓練を行い有事の際の行動を確認しました。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>全員参加の防災訓練で連区民の有事の際の意識が高まった。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>安否確認の徹底と昨年からの新型コロナウイルス感染予防を考慮した訓練の実施を心がけたい。</p>	

事業実績調査書

グループ名 (環境整備)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	公民館草刈り・清掃、瀬戸設楽線ごみ拾い
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>・8月29日 「公民館草刈り」 参加者 57名 公民館周りの雑草刈り ・12月5日 「公民館清掃」 参加者 50名 公民館内の清掃、外の草刈り ・3月7日 「瀬戸設楽線ごみ拾い」 参加者 約30名 瀬戸と豊田を結ぶ道路のごみ拾いで始めた年に比べゴミの量は減っていますが、依然車からのポイ捨てと思われるカンやペットボトルが大量にありました。また今年度は閉校になった東明小学校運動場の草刈り (参加者 約20名) とにじの丘学園の通学路清掃 (参加者 約10名) も同時に行いました。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>「公民館草刈り」「公民館清掃」「瀬戸設楽線ごみ拾い」の3事業とも連区民が関係する建物、道路の美化に関わる事業で参加者全員熱心に取り組みました。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>事業の性質上、参加者の増加に期待したい。</p>	

效範連区地域力向上委員会

事業実績調査書

グループ名 (交流サロングループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	高齢者の居場所づくり事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大にもかかわらず、連区内16グループのうち、14グループが創意工夫を凝らしながら活動した。</p> <p>14グループの開催回数は全体で78回、のべ参加人数は1,200人余りと昨年度と比較して大きく減少しているが、こうした状況の中にあっても目的達成のために一定の活動ができたと感じている。</p> <p>詳細は別添個票を参照のこと。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>新型コロナウイルス感染症が拡大する中であっても、高齢者同士の横のつながりや地域とのつながりを保つためにこれまでにない様々な取り組みが見られた。</p> <p>具体的には、これまで通りの一か所に集合してのイベント行事のほか、緊急事態宣言下や新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される状況下において、集合イベントを中止した場合でも、各会員に定期的に電話等により連絡することや、会員各家庭それぞれを訪問して現状確認や情報交換等を行うなど、これまでにない形の活動が見られた。</p> <p>こうしたことは、新型コロナウイルス感染拡大の中での活動の在り方を探るうえで大きな成果があったといえる。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>新型コロナウイルス感染症が拡大する中であっても様々創意工夫した活動が行われ、活動の形態も変化しつつあるが、現在の活動助成金制度がこうしたことを想定しておらず、補助対象とならない経費が増加しつつある。</p> <p>具体的には、通信費や交通費(ガソリン代)などが増加しているものの、こうした経費は補助対象とはならず、中心となるスタッフ個人の負担となっており、活動そのものが個人に与える負担が金銭的にも体力的にも増大してきている。</p> <p>こうした経費は事実確認や算定が困難であることは事実であるが、今後の活動の担い手の確保や活動そのものの支障となることが懸念されることとなり、現実的な問題として何らかの形で是正されることが望まれる。</p>	

事業実績調書

グループ名（ 防災グループ ）

(1) 事業の名称		地域防災力向上事業		
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）				
月	日	参加者数	開催場所	実施内容
11	15	2,500世帯	各世帯・地域	大規模地震を想定し、各世帯において自分と家族を守る訓練を実施した。 また、安否確認訓練として各世帯の玄関付近に「わが家の無事を示すタオル」を掲出し、その掲出状況を各町内会ごとに集約した。
		100名	效範・東山小学校体育館	新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえた避難所の開設・運営要領を学んだ。
(3) 事業の成果				
<p>安否確認訓練を行うことにより、大規模災害時における住民同士の助け合いの大切さを再認識するとともに、安否確認タオルの新規配布を通して、住民の防災意識の高揚と併せて地域防災力の向上を図ることができました。</p> <p>なお、安否確認タオルの掲出については初めての取り組みにもかかわらず、当初の目標を上回る41%の掲出率を記録しました。</p>				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
<p>毎年、継続的に行う防災訓練を通して安否確認タオルの運用ルールについて徹底を図るとともに、掲出率が向上するよう取り組んでいく必要があります。</p> <p>なお、地域防災活動が進展すればするほど、自治会に加入していない世帯への対応が今後の大きな課題となります。</p>				

- ・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。
- ・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

事業実績調書

グループ名（事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変わってください。）

(1) 事業の名称	事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>令和2年7月29日 効範公民館 35人 市担当課を招き、今後の進め方や留意点等の説明を受けた。 事務局から前年度の不適事項の説明とともに、今年度の留意事項を説明した。 その他今年度の助成金の算定方法、基準を説明し、助成金の配分を実施した。</p> <p>令和3年2月17日 効範公民館 38人 2つのグループのコロナ禍での活動事例発表を実施した。 また、市社会福祉協議会の職員を招き、コロナ過における地域活動について説明を受けた。 事務局からは年度末事業実績調書の提出の説明を行うとともに、次年度の活動意向について調査を実施した。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>新型コロナウイルスの拡大により4回の予定が2回しか実施できなかった。 こうした状況の中で十分な役割が果たせたかは疑問であるが、各グループの活動は予想以上に成果が挙げられていると思われる。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>新型コロナウイルス感染症が拡大する中であっても様々創意工夫した活動が行われ、活動の形態も変化しつつあるが、現在の活動助成金制度がこうしたことを想定しておらず、補助対象とならない経費が増加しつつある。</p> <p>具体的には、通信費や交通費(ガソリン代)などが増加しているものの、こうした経費は補助対象とはならず、中心となるスタッフ個人の負担となっており、活動そのものが個人に与える負担が金銭的にも体力的にも増大してきている。</p> <p>こうした経費は事実確認や算定が困難であることは事実であるが、今後の活動の担い手の確保や活動そのものの支障となることが懸念されることとなり、現実的な問題として何らかの形で是正されることが望まれる。新型コロナウイルス</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

(1) 事業の名称		環境整備		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)				
月	日	参加者数	開催場所	実施内容
4	11	4	かもが池公園	除草作業
5	9	4	隣の森	間伐作業
6	6	5	かもが池公園	アジサイ植栽
7	11	4	かもが池公園	除草作業
8	8	4	かもが池公園	除草作業
9	12	4	かもが池公園	除草作業
10	17	4	かもが池公園	除草作業
11	7	3	隣の森	除草作業
12	12	4	かもが池公園	除草作業
1	9	4	かもが池公園	除草作業
2	13	4	かもが池公園	除草・ニセアカシア伐採作業
3	27	4	かもが池公園	除草作業
(3) 事業の成果				
<p>年間を通し月に一度の作業でも通称かもが池公園の遊歩道は雑草等に気を使わなくても歩ける状態にあったと思う。隣の森も松枯れ、檜枯れは相当処分できました。</p>				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
<p>もう少し賛同者が増えれば作業効率も上がるのではないかと、また作業中に空き缶、ペットボトル等のゴミが気になる</p>				


- ・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。
- ・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

原山台地域力向上委員会

事業実績調査書

グループ名（事務局）


事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	<p>1. 定例会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原山公民館 会議室 ・4月～11月 8回開催 12月以降コロナ感染拡大を受け自粛 ・参加者 22名 <p>2. 「移動販売」は原山台集会所にて継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日 15時～16時 ・役員が毎回3名お手伝い
(3) 事業の成果	
<p>1. 定例会の開催 4月～11月 8回開催。ただし、12月以降コロナ感染拡大を受け自粛</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画事業も10テーマに増やし積極的に活動を願ったが、各テーマの活動も、コロナ禍自粛を求められ、満足な活動が出来なかった。ただ、時間が出来た結果、各グループの活動基盤の見直しができ、来年度以降の活動に弾みが付くと期待している。 <p>2. 事務局事業である「移動販売」は継続実施した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「消毒の徹底」や「ソーシャルディスタンス表示」を徹底した ・移動販売車の整備で約1ヶ月間 5回の中止を余儀なくされた ・移動販売実績 実施回数 42回 利用者 905名 利用金額 ￥1,148,843 <p>3. 中止していた約1か月間が明け再開時「待ち望んでいた」との利用者の声に遣り甲斐を感じた</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>1. 定例会（毎月第4水曜日 19時～ 原山公民館）の開催</p> <p>2. 構成メンバーの高齢化、持病持ちが増え、コロナ感染拡大の中、感染防止しながらの開催に慎重である。進め方が課題である。</p> <p>3. 各事業グループの担い手が固定化し、かつ高齢化が目立つ。代替わりが急務であるが、関心を持ってもらうのに苦慮している。</p>	

事業実績調査書

グループ名 (自ら考え備える防災・防犯)



事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 自ら考え備える防災・防犯
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>1. 避難訓練実施 実施日 : 11月15日 実施場所 : 原山小学校</p> <p>2. 高齢者を守る「安全対策」 チラシの配布</p> </div> </div>	
(3) 事業の成果	
<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ感染防止を受け、参加者を絞って実施した。プライベートテント、段ボールベット等、避難者がプライベートを確保できる器具の設置訓練に参加者が感心。効果が上がった避難訓練となった 2. 「安否確認」のタオルや下げ札の確認も効果的であった。確認体勢に課題を感じた 3. 高齢者が「特殊詐欺被害」に遭わないよう、また交通事故の被害者・加害者とならないよう「自分の身は自分で守る」ことを意識して頂くようチラシを配布 4. ご高齢者を支える「地域コミュニティ活動」を積極的に進める重要性を啓蒙 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 原山台の立地条件の良さからか、災害に対しての危機意識の低さを感じる。しかし、入居開始して50年、色々な所に老朽化が目立つ。東南海地震のような巨大地震の発生は間近に迫り、「原山台地域防災計画」の作成が必須と考える。 2. 「防災散歩」のように、自分の目で地域の危険個所の確認が重要であり、関心の薄い住民を如何に巻き込んで活動できるかが課題である 3. 人災であれ、天災であれ、高齢住民が「被害者」にならない「地域コミュニティ」の形成に努める 	

事業実績調書

グループ名 (原山台50thプロジェクト)


事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 原山台50thプロジェクト	
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)		
		<ol style="list-style-type: none"> 1. 街路への「のぼり旗」の設置 ・15本 2. 商店カウンターへの 小型のぼり旗の設置 ・30本
(3) 事業の成果		
<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ感染拡大を受け、イベント企画検討・イベント等の実施を自粛した 2. 50周年記念のぼり旗の設置が切っ掛けで、住民から「何かイベントを」という声が聞こえるようになった。地域への意識の高まりと期待している 3. 原山台独自の先行企画は「のぼり旗設置」に絞り、八幡台・萩山台との共同企画に検討している 		
(4) 事業の実施における問題点や課題		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 菱野団地「中央広場」に記念モニュメント設置とイベントを企画しているが、製作資金と共に、中央広場改築計画との調整が必要 2. 50周年記念行事を切っ掛けに、無くなってしまった住民まつり等の住民イベントの復活機運を盛り上げたい 		

事業実績調書

グループ名（ お助けたい ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 お助けたい
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	<p>コロナ感染防止に注意し、回数を削減して実施</p> <p>実施件数：19件</p> <p>分譲住宅：10件</p> <p>2丁目：3件</p> <p>7丁目：4件</p> <p>集会所：2件</p> <p>参加人数：延99名</p>
(3) 事業の成果	
<p>コロナ感染防止に注意し、回数を削減して実施した。</p> <p>「お助けたい」へのニーズは高まる一方である。庭の草刈り、立木の剪定、プランターの整理と「庭仕事が出来なくなった」手伝いやエアコン清掃、粗大ゴミ処分と「高所作業・重量物移動」といった手伝いが目立つ。高齢化し、体が思うように動かなくなった皆さんからは心から感謝されています。地域の絆、頼れるところが有る安心。そんな気持ちが伝わってきて、活動の意義を感じます。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 担い手の高齢化と固定化に伴う、担い手不足と負担の増大 <p>原山台自身が入居開始50周年を迎え、一斉に入居した住民自身50歳を経過しており、自治会を含めた地域活動の担い手が不足しており、解決に苦慮している</p> 2. 地域活動への無関心さと、自己主義の台頭 <p>自治会加入、地区社協加入、赤いへ音募金等の減少が顕在化し、若い世代に顕著にみられる。地域の結びつきの代を重ねる難しさを痛感。コミュニティーの意義を伝え続ける努力が必要</p> 	

事業実績調書

グループ名（原山台の未来を考える）


事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 原山台の未来を考える（原山台未来塾）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍、メンバーが集まったの議論は自粛せざるを得なかった 2. 域内2丁目の県営住宅立替後の引っ越し時期に重なり、未来塾リーダー中心に、2丁目自治会と協力し広域自治会の有り方を検討 3. 域内「幼稚園」の移転計画が公表され、地域住民と園児との協働企画を提案 	
(3) 事業の成果	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 2丁目自治会との信頼関係が構築でき、将来の自治会統合に糸口ができた 2. それぞれの自治会が抱える課題が見え、高齢化した地域の各自治会維持の困難さと担い手の不足が顕在化、統合への機運を高められた 3. 「真貴幼稚園」の移転計画の公表から、高齢者と園児の「ふれあい農園」（仮称）のような提案をし、基本合意に至った 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 2丁目の県営住宅建替が進む中、建物の建替えだけでなく、原山台の住民が「建替えて住み良くなった」と感じられる環境整備案の提案に努める 2. 高齢化し担い手の不足が顕在化する中、自治会の統合がもたらすメリットとデメリットを整理し、検討を深める 3. 高齢者と園児の「ふれあい農園」（仮称）の実現に向け、地域住民の理解と協力を図る 	

事業実績調査書

グループ名 (広報誌)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 広報誌
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>1. 広報誌の定期発行 年6回発行</p> <p>2. A3版両面印刷 2,000部 発行し、全戸配布</p> <p>3. 編集委員8名</p>	
(3) 事業の成果	
<p>1. 発行実績 : 4月・6月・8月・10月・12月 と 6回発行した</p> <p>2. 発行部数 : 2,000部</p> <p>3. 編集委員会 : 記事収集、編集にLINEをフル活用し意見交換。 LINEが有効手段であると認識した</p> <p>4. 広報誌の意義: 地域力の活動紹介誌から、地区社協や自治会の活動紹介へと広げ、「地域の広報誌」としての意義が高まってきた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>1. コロナ禍、編集会議の開催が困難である。LINEでの編集会議は効果が有ったが、参加者が限られ、環境整備と技術習得が課題である</p> <p>2. 広報誌の画面編集技術を持つメンバーが少なく、編集者の交代が困難である</p>	

事業実績調査書

グループ名 (にっこりカフェ)


事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 にっこりカフェ
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>実施場所：原山台集会所</p> <p>実施時間：第2日曜日と第4金曜日の午前9時～11時</p> <p>実施方法：地域の高齢者の憩いの場として、コーヒー (あるいは抹茶) とお菓子を100円で提供し、会話を楽しんでもらう</p> <p>スタッフ：毎回5名 (協力団体から参加)</p> <p>参加人数：これまでの平均参加者は45名</p>	
(3) 事業の成果	
<p>実施日 : 令和2年7月24日 (金)</p> <p>実施時間 : 午前9時～11時</p> <p>参加人数 : 23名 (スタッフとして5名参加)</p> <p>コロナ感染拡大を受け、特に高齢者の憩いの場であることもあり、開催を中止した。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ol style="list-style-type: none"> 1. スタッフ、参加者ともに高齢者であり、今年は1回のみ開催となった 2. 開催会場も狭く、感染防止対策にも万全を帰せないと判断、ワクチン接種が進むことを期待し、再開の時期を検討する 	

事業実績調書

グループ名 (あいさつ運動)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 あいさつ運動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p style="text-align: center;">標語の「のぼり旗」設置</p> <p>「明るい街・原山台」を目標に、原山小学校と光陵中学校を中心に、少年センター・民生委員・各自治会と協力し、あいさつ運動や見守り活動を実施予定でしたが、コロナ禍、実施を自粛しました。しかし、意識高揚を目的に、原山小学生に協力いただき、あいさつ運動の標語を募集し、「のぼり旗」を製作し、各所に掲示しました。</p> <p style="text-align: center;">「花いっぱい運動」</p> <p>標語の応募お礼を兼ね、原山小学校校門周りにプランターや花壇を整備し、四季の花々を植えました。</p>
(3) 事業の成果	
<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍での活動は自粛せざるを得ず、対面での「あいさつ運動」や「見守り運動」は中止しました。しかし、登下校時の生徒の「あいさつ」は元気いっぱい、住民の心を暖かくしています 2. 心なしか、散歩されている住民の方々の「声掛け」が広がっているように感じます 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 団地内という環境から、不審者との遭遇は比較的少ないとはいえ、登下校時の不審者監視や交通安全での見守りは重要である。住民の皆さんが、日常の一時を玄関前で見守れるような運動に発展させたいとおもいます。 2. 「花いっぱい運動」は子どもたちの情操教育でもありますが、団地内の課題でもある「路上駐車」対策は子どもたちの安全にも関わってきます。路上駐車防止を「花いっぱいのプランター」で防げればと考えています。 その為には、住民参加の「花の管理体制」の協力が必要です。 	

事業実績調査書

グループ名 (憩いの場づくり)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 憩いの場づくり
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>原山台集会所を中心に、高齢者のコミュニケーション活動が積極的に実施されています。しかし、利用は予約制で有り、継続利用者に限られる傾向にあります。</p> <p>暇が出来たら気楽に集える「憩いの場」をコンセプトに、集会所に事務員が常駐するようになったのを切っ掛けに、いつでも利用できる場を提供し、利用しにくかった「若いママ」や「男性高齢者」が集いやすい場の提供を目指しています。左記の「募集チラシ」と共に「はらやまだい通信」に募集記事を掲載、全戸配布してPRしました。</p>
(3) 事業の成果	
	
<p>「子どもとママのニコリハウス」(毎週水曜日) ママたちが選んだ安全なおもちゃを用意、セルフコピーや絨毯引き詰めて開設。ちょっとした時間を遊ばせられると喜ばれています。</p>	<p>「囲碁と将棋のニコリハウス」(毎週火曜日) 閉じこもりがちな男性高齢者からの問い合わせを切っ掛けに、各ご家庭からの寄付を頂き開設。行き所が出来たと喜ばれました。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍、大勢の方にお集まりいただけない状況が残念ですが、感染対策を強化し、継続開催を目指し広報に努めます。 2. 集会所へ足を運ぶ若いママはほとんどいませんでした。これを切っ掛けに、自治会への参加を認識頂ける切っ掛け作りになればと考えています。 3. 今後は「育児相談」「絵本の読み聞かせ」等、活動の幅を広げ、参加者を増やし、子育てし易い原山台に向け努力していきます。 4. 介護予備軍を如何に減らすか。少しでも出歩き、会話を重ねる。「健康マージャン」への要望もあり、実現させたいと思っています。 	

事業実績調査書

グループ名 (マルチ文化交流)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>原山台地域力向上委員会 マルチ文化交流</p>	
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>		
	<p>外国にルーツを持つ住民とのコミュニケーションの進め方を議論。メンバーにはポルトガル人・ペルー人・団地外に住む多文化共生の研究者・その関係の大学生と多彩な経験者が集い、毎月第1土曜日に定例会を開催し、具体的活動を検討してきた。</p>	
<p>(3) 事業の成果</p>		
 <p>マルチ文化交流チラシ編集委員の皆さん。 多文化共生の専門家に参加いただき感謝 (前列2名)</p>	 <p>検討メンバーの募集チラシ</p>	 <p>4ヶ国語で翻訳し、地域全体に活動を紹介</p>
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍、交流イベントは自粛せざるを得ず、協力者集めに苦労した 2. 多文化共生の研究者に参加頂けたのは大変参考になった。 専門家のアドバイスの重要性を認識 3. 外国にルーツを持つ住民への個別のアプローチを試みても、情報が無く、立ち話的に声も掛けにくい 4. 同国人同士、団地外の友人との繋がりが強く、自治会や住環境維持へのルール浸透に努める 5. ルールの押し付けや、文化の押し付けにならないような共生の有り方、情報難民にならないような広報に努める 		

掛川地域力向上委員会

事業実績調書

グループ名 (事務局)


事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	事務局運営事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>▶会議等の開催</p> <p>総務会(8回)、役員会 (4回)の開催をした。</p> <p>グループ会議、「かけがわっ子ひろば」の運営にかかる各種会議を随時開催した。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>▶総務会、役員会を開催することで、地域力向上委員会の各種事業を協議することができた。</p> <p>▶. グループ会議や「かけがわっ子ひろば」の運営にかかる打ち合わせができた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>▶コロナ禍で会議、行事が中止となった。</p> <p>令和2年度 掛川地域力向上委員会総会 運営委員会 運営委員懇親会</p>	

事業実績調書

グループ名 (広報)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	広報事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>▶ 広報誌「やまびこ」39号から43号までの5回、及び号外2回を発行した。</p> <p>▶ HP「瀬戸発！まるっと地域力」に広報誌「やまびこ」などを投稿した。</p> <p>▶ コミュニティグループと協力しパルティセとで行われた「山渡る風」原画展を行った。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>▶ 広報誌「やまびこ」を発行しお知らせと広報啓発活動ができた。</p> <p>▶ HP「瀬戸発！まるっと地域力」に投稿、掛川地域力向上活動が発信できた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・ コロナ禍で行事が中止になり活動報告が難しくなった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>広報誌「やまびこ」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「山渡る風」原画展 パルティセとにて</p> </div> </div>	

事業実績調書

グループ名 (子育て支援)


事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	子育て支援事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の登下校の見守り (地域の見守ボランティアおよそ40名) ・学校サポーターによる環境整備、学習田のサポート ・かけがわっ子ひろば運営のサポート 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の登下校時の安全を毎日見守りできた。 ・環境整備、学習田サポート、各種行事への参加など、地域の方々と学校・保護者が連携し、活動した。 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策により、品野台地域力・品野台小学校との共同事業である芸術鑑賞会の参加は中止となった。 ・子育てサロンの開催も見送った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>学習田サポート</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「かけがわっ子ひろば」の運営</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>登下校の見守り活動</p> </div> </div>	

事業実績調書

グループ名 (高齢者支援)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	高齢者支援事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 独居高齢者の声掛け見守り、地域力、民生委員、シニアクラブの三位一体で見守りを行った。 ・ 日用品買い物代行 (下半田川町 4/14、4/16、4/30、5/1) ・ 高齢者宅でイノシシに荒らされた花壇の整理・かたづけ (10/16 定光寺 2名) ・ 高齢者宅の畑脇の檜3本の伐採の手伝い (2/23 5名 2/13) ・ 自宅等での作業に必要な「三脚、延べ板、高枝切り鋸、ヘルメット」の貸し出し 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 独居高齢者の声掛け見守りができた。 ・ 独居高齢者の買い物代行ができた。 ・ 高齢者宅花壇の整理・檜の伐採ができた。 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍で今年度は電話での見守りが中心であった。 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>高齢者宅の檜の伐採</p> </div>	

事業実績調査書

グループ名（環境美化）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境美化事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<ul style="list-style-type: none"> ・掛川地域内7か所の花壇に年2回花苗を植えた。 花苗ベゴニア 定光寺町 500株、下半田川町 250株 花苗ビオラ 定光寺町 520株、下半田川町 250株 ・環境整備作業として掛川地区のごみ拾い作業を行った。 1/17 掛川地区ごみ拾い ・定光寺直入橋周辺の草刈り作業 9/19 草刈り作業 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・潤いある環境作りができた。 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>ごみ拾い活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>花壇への花苗の植え付け</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>定光寺蓮池周辺の草刈り</p> </div> </div>	

事業実績調書

グループ名 (コミュニティ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	コミュニティ
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと再発見 山渡る風」原画展を広報グループと合同で開催した。 日時：10/16～10/29まで 場所：パルティセと3F壁面 ・各所史跡見学とウォーキングを掛川公民館と合同で行った。 第1回11/3 志段味古墳群、第2会12/5 殿様街道 ・イラストマップの原画を利用したはがきと小冊子を頒布した。 ・絵はがき 100枚 ・年賀はがき 831枚 ・小冊子 14冊 ・学校および両町の各種団体行事への参加とその運営に協力した。 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと再発見 山渡る風」原画展の開催で掛川地区の地域力向上を図ることができた。 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で笛まつり (4/26) を中止した。 	
	
<p>「山渡る風」原画展準備 パルティセとにて</p>	<p>広報誌「やまびこ」の編集・発行</p>

事業実績調査書

グループ名 (かけがわっ子ひろば)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	かけがわっ子ひろば
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>こども未来課からの委託事業</p>	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

本地地域力向上委員会

事業実績調査書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	地域力向上委員会の事務																								
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)																									
	<p>各事業部会の部長会を開催して、各事業部の進捗状況等をフォローした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>場所</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月 7日</td> <td>本地会館</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>6月 2日</td> <td>本地会館</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>7月 7日</td> <td>本地会館</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>9月 1日</td> <td>本地会館</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>11月 10日</td> <td>本地会館</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>1月 12日</td> <td>本地会館</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>3月 9日</td> <td>本地会館</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	場所	人数	4月 7日	本地会館	13人	6月 2日	本地会館	4人	7月 7日	本地会館	15人	9月 1日	本地会館	13人	11月 10日	本地会館	13人	1月 12日	本地会館	14人	3月 9日	本地会館	13人
開催日	場所	人数																							
4月 7日	本地会館	13人																							
6月 2日	本地会館	4人																							
7月 7日	本地会館	15人																							
9月 1日	本地会館	13人																							
11月 10日	本地会館	13人																							
1月 12日	本地会館	14人																							
3月 9日	本地会館	13人																							
(3) 事業の成果																									
	<ul style="list-style-type: none"> ● 隔月の第1火曜日に各事業部会の部長会を開催し、事業の計画/推進状況を確認した。 ● 毎月第2火曜日に開催される各事業部会が円滑に行えるようバックアップするとともに、事業の推進状況を確認した。 																								
(4) 事業の実施における問題点や課題																									
Empty space for problem points and challenges																									

事業実績調査書

グループ名 (防火・防犯部会)

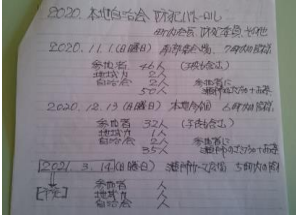


事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災訓練
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 	  <p>防災訓練の実施日と実施場所 および (参加町数と参加人数) 9月6日：南部集会所 (坂上地区7町内、参加者：60人) 9月20日：本地会館 (本地中央地区6町内、参加者：47人) 10月4日：原山集会所 (原山地区5町内、参加者：46人) 11月15日：瀬戸市民総ぐるみ防災訓練 (本地地区全体、参加者：65人)</p>
(3) 事業の成果	
  	<p>●本地地区を下記①～③の3つのエリア分けて、自主防災訓練を実施した。 ①本地坂上地区 ②本地中央地区 ③本地原山地区</p> <p>●瀬戸市民総ぐるみ防災訓練を実施した。</p> <p>●コロナ禍のため、参加対象者を各町内会長・組長・防災リーダー・防災委員に限定して自主防災訓練を計画通り実施した。</p> <p>●参加者を限定して実施したが、例年同等に消化訓練、AED使用体験や救急対応訓練などを行って、地域の方に防災意識を向上させることができた。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調査書

グループ名 (防火・防犯部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

(1) 事業の名称	防犯パトロール
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>防犯パトロールの実施日と実施場所 および (参加町数と参加人数)</p> <p>11月1日：南部集会所 (坂上地区7町内、参加者：50人)</p> <p>12月13日：本地会館 (本地中央地区6町内、参加者：35人)</p> <p>3月14日：原山集会所 (原山地区5町内、参加者：34人)</p> <p>新規に[不審者に注意]の“のぼり旗”を作製した。 設置場所：本地地区 設置数：20本</p> 
(3) 事業の成果	
 	<ul style="list-style-type: none"> ●本地地区を下記①～③の3つのエリア分けて、防犯パトロールを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ①本地坂上地区 ②本地中央地区 ③本地原山地区 ●コロナ禍のなか、各町内会長・防災委員および関係者が、ソーシャルディスタンスを取りながら防犯パトロールを実施し、地域住民の防犯意識を向上させることができた。 ●本地地区の防犯を目的に [不審者に注意] の“のぼり旗”設置したことにより、地域住民の防犯意識向上が計れた。 また、地区外からの訪問者/通行者へも防犯活動を推進していることをアピールできた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
Empty space for problem points and challenges	

事業実績調査書

グループ名 (子育て・福祉部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	健康教室&サロン/子どもサロンの開催	
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)		
		<p>●コロナ禍により健康教室とサロンの開催は中止したが、自宅で健康体操ができるよう「健康長生きイキイキ体操」のDVDを作製し、前年度の「健康教室」参加者へ配布した。 配布枚数：50枚</p> <p>●子どもサロンの開催を中止したが、数人でローカル的に行っていた卓球を、年度途中から地域力向上事業の「卓球教室」として活動することにした。 実施場所：本地会館 開催期間：7月～3月 回数：105回 参加人数：458人</p>
(3) 事業の成果		
 		<p>●「健康長生きイキイキ体操」のDVD配布により、自宅でいつまでも自分で動ける体力づくりの機会を提供することができた。</p> <p>●卓球教室を開催することにより、運動できる場所を提供することができた。また参加者どうしのコミュニケーションを計ることもできた。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題		

事業実績調査書

グループ名 (広報部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを調整してください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>「ほんじニュース」の発行</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
	<p>3月18日「ほんじニュース8号」を発行 →本地地区全戸へ配布した。</p> <p>☆当初予定していた下記3版はコロナ禍で発行を中止した。</p> <p>6月版発行予定分 9月版発行予定分 12月版発行予定分</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
	<p>「ほんじニュース8号」掲載内容は以下の通り</p> <p>表紙：「あいさつ運動」の活動スナップ写真</p> <p>2ページ：コロナ禍の自治会活動状況紹介</p> <p>3ページ：令和3年度自治会活動方針報告</p> <p>4ページ：防災訓練とのぼり旗設置活動紹介</p> <p>5ページ：本地物語と本地農事組合活動紹介</p> <p>6ページ：幡西保育園と本地友の会活動紹介</p>
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境・交通部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	花いっぱい運動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>瀬戸の西の玄関を花で飾ろう！をスローガンに「花いっぱい運動」を実施した。</p> <p>実施場所：国道363沿線5つの賛同事業所 ①支留比亜珈琲 本地店様(3P) ②おおの耳鼻咽喉科クリニック様(4P) ③ファミリーマート小坂店様(6P) ④ネットヨタ中京(株) 瀬戸店様(6P) ⑤日産プリンス名古屋販売会社 瀬戸店様(6P)</p> <p>実施方法：夏バージョンと冬バージョン2回 設置数：25プランタ</p>
(3) 事業の成果	
	<p>●夏バージョンは6月に賛同事業所へプランタを設置し水やりをお願いした。しかし、夏場は猛暑のため苗が弱ったので5プランタを補充するも、全て花が枯れてしまい全数撤去に至った。</p> <p>●冬バージョンは、11月賛同事業所へプランタを設置し、途中2月頃に施肥して花を咲かせることができた。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>「花いっぱい運動」として、夏と冬の2回バージョンに分けて活動したが、昨今の猛暑により夏バージョンの期間は各賛同事業所に水やりを頻繁しお願いすることが難しい。</p> <p>この結果を踏まえ、令和3年度から「花いっぱい運動」は冬バージョンのみ実施する。</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境・交通部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>ゴミのポイ捨て一掃大作戦</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 	<p>部会内で協議し9月と10月実施予定の坂上地区と本地地区はコロナ禍で中止とし、西原・高根地区のみ実施した。 実施日 : 11月29日 実施場所: 西原・高根エリア 参加人数: 70名</p> <p>新規に [美しい街づくり] の “のぼり旗” を作製した。 設置場所: 本地地区 設置数 : 20本</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
  	<ul style="list-style-type: none"> ●毎年、本地地区の各町内住民が一体となってゴミの収集作業を実施しているので、ゴミのない環境を維持できている。 ●本地地区の美化を目的に [美しい街づくり] の “のぼり旗” 設置したことにより、地域住民の美化意識向上が計れた。また、地区外からの訪問者/通行者へも環境美化を推進していることをアピールできた。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	

事業実績調書

グループ名 (地域交流部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	あいさつ運動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>毎月[5]のつく通学日に、本地地域力向上委員会のメンバーを中心に、通学路の10ヶ所で登校児童や通行人にあいさつを実施した。</p> <p>常設の「あいさつ運動」“のぼり旗”のポールが経年劣化してきたので、地域交流部会で交換することに決定した。 (交換ホール：40本)</p> 
(3) 事業の成果	
	<ul style="list-style-type: none"> ●児童の登校時間に合わせて、本地地域力向上委員会のベストと帽子をかぶり“のぼり旗”を持って、あいさつ運動を実施。 →登校児童や通行人に積極的にあいさつを交わすことにより、子ども達も元気にあいさつするようになった。 ●地域交流部会が取り纏めて古くなった“のぼり旗”のポールを新しいポールに交換した。 また「環境・交通部会」と「防火・防犯部会」の新規“のぼり旗”《美しい街づくり》と《不審者に注意》の新設に協力した。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
This area is currently blank in the provided image	

事業実績調書

グループ名 (地域交流部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	「本地子どもの会」の創設
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p style="text-align: center;"><u>コロナ禍により、本年度の「本地子どもの会」創設は中止した。</u></p>	
(3) 事業の成果	
<p style="text-align: center;"><u>「本地子どもの会」創設を中止したので成果は無し。</u></p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
Empty space for problem points and issues	

水野地域力向上委員会

事業実績調査書

グループ名 (安全安心グループ)



事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災訓練
	<p>7/22・9/25・10/22・11/15・11/26 水野地域交流センター (会議・反省会) 水野小学校体育館 (避難所運営実践) 指導者：瀬戸市消防本部 (宮澤様) 水野連合自治会防火防災委員長 (日比野様) 感染防止策・安否確認・避難所レイアウト (体調不良者の隔離・区画距離2m・動線・物資保管場所・障害者スペース・高齢者スペース・男女更衣室・仮説救護室 授乳スペース・仮設トイレ・受付) 炊き出し訓練・参加者人数 (50名予定)・担当振り分け 会議出席者15名 協力団体：瀬戸市危機管理課・瀬戸市消防本部・自治会防火防災委員会・水野消防分団・防災リーダー会・婦人防火クラブ・町内会・水野地域力向上委員会</p>
(3) 事業の成果	 <p>11/15 安否確認：穴田町82%・本郷町81%訓練意識の高成果にて連区予測50%を超え60%回答を得る。 体育館にて参加者全員で区画割 (ビニールひも・ガムテープ使用)・仮説救護室・授乳スペース・仮設トイレ設営・簡易ベッド及び簡易テント組立体験の実施。 感染防止策 (マスク・アルコール消毒・換気・ソーシャルディスタンス)</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	<p>11/26 段ボールパーテーション・段ボールベッド・テント不足実感 今回訓練は、気温が穏やかで暖房器具の使用が無しであったが、神戸震災や東日本大震災時の様な寒い時期での暖房と換気、夏季の虫対策、防犯対策 (盗難・性犯罪) 備品不足・収容人数等の課題</p>

事業実績調査書

グループ名 (安全安心グループ)



事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災勉強会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>12/16 講師：大嶋様水野地域交流センター：水深時車内脱出器具の取り扱い説明。 参加協力団体 (自治会防火防災委員・水野消防分団・防災リーダー会) 6名</p>
(3) 事業の成果	
	<p>風水害時避難移動に車両使用：突然のゲリラ豪雨・堤防決壊・アンダーパス・路面と溝・川の境が判断不可能にとる車両転落及び水没事態に車両脱出を的確に行う場合のはんまーの正しい使用方法。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>インターネットなどで安価な不良品も有るため、認定品の購入が必要、自家用車に1個普及目標。地域の方々に災害の事前準備に必要な物・情報を伝えていく事が課題。</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)



事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	交差点花壇整備
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>写真</p>	<p>令和2年6月7日(日) 午前8時～10時 参加者18名 上水野交差点・渋谷接骨院横交差点花壇の花の撤去と清掃</p>
(3) 事業の成果	
 <p>写真</p>	<p>例年ならマルチの張替えと土の手入れ行うが今年は作業時間の短縮と参加者の接触を減らすため、花の終わったパンジーの撤去と付近の清掃のみをおこないました。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・特になし</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	交差点花壇整備
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>写真</p>	<p>令和2年11月8日 (日) 午前9時～11時 参加者10名 上水野交差点・渋谷接骨院横交差点花壇の整備とマルチの張替え</p>
(3) 事業の成果	
 <p>写真</p>	<p>例年なら6月に行う花壇の土を耕し施肥をしマルチの張替え作業を行いました。交差点付近の草取り、清掃を行い冬の植栽の準備をしました。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・特になし</p>	

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ガーデンプロジェクト
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>・11月29日 (日) 午前7時～8時 三浦花園駐車場で水野中線歩道花壇の花苗配布 (パンジー) と植栽。 参加人数 41名。1人28ポット配布</p> </div> </div>	
(3) 事業の成果	
<div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>・早朝より配布となったが大勢の皆さんに参加をして頂けた。地域の美化の意識の高まりを期待したい。</p> </div> </div>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>・参加者の高齢化によりだんだん減少してきている。 随時募集はしているが増えるのは難しい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (子育て・高齢者グループ)



事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	クリスマスツリーを飾ろう！
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>実施場所：水野地域交流センター</p> <p>方法：①中学生までを対象にして、自分でクリスマスの飾りを作り、設置されたツリーに飾り付ける。サンタさんにプレゼントをもらう</p> <p>②屋外に設置されたボードにチョークで好きに絵を描く</p> <p>参加人数：73名</p>
(3) 事業の成果	
	<p>【事業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 三密に配慮した人の流れを十分に考え、安心・安全に過ごせるようにする 2. 子どもが楽しんで取り組めるように配慮する <p>◎感染対策は、しっかりとできた</p> <p>◎小さな子から大きな子まで短時間でも楽しんで作れるように準備でき、喜んでくれた</p> <p>◎屋外で寒いこともあったが、お絵かきボードも好評</p> <p>◎ツリーに飾り付けるところにサンタさんがいて、クリスマスの雰囲気寂しい中、子どもたちは喜んだ</p> <p>◎手作りのかざりをつけたツリーは豪華だった</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 回覧板にチラシを入れてもらい、各公所、学校にポスターを張らせてもらったが、初めての試みであることと、コロナ禍であることで、参加者が全く予測できなかった。結果、多くの方に参加してもらえたが、知らなかったという人もいて、もっと幅広く宣伝できる方法が必要だと実感した。 2. 作る場面で密にならないように設定したが、子どもはあまり意識できなく、距離をとることが難しいので常にそうなるように配慮が必要 3. 子どもだけでセンターを利用する機会がないせいか、保護者に連れてきてもらうのがほとんどだった。平日頃から子どもにも利用されるセンターにしたい 4. お絵かきボードは、センターに常設されていて、自由に書けるとよい 5. お絵かきボードを寒い冬期に実施するのは難しい 	

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	事務局
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>各グループ事業実施に係る事務処理、会議の開催。水野地域力向 委員会の庶務。 役員会 6/23 (14名) ・ 9/10 (12名) ・ 3/16 (12名) ・ 4/6 (13名) 正副事務局会議 6/29 (25名) 7/20 (23名) 9/23 (2名) 10/19 (26名) 11/25 (24名) 12/12 (18名) 2/16 (20名) 3/26 (16名)</p>
(3) 事業の成果	
	<p>会議の中では、グループからの事業開催についての質問、新規事業についてなど意見を出し合いグループ会議の参考にすることができた。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>これからもグループ会議からの質問、要望などを役員会や正副事務局会議に取り上げていきたい。</p>	

山口も～やっこ地域力協議会

事業実績調査書

グループ名 (広報やまぐち編集委員会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>広報やまぐち発行</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	
<p>第80号 令和2年4月12日3200部発行 A4版12ページ 記事内容 役員就任挨拶、コロナ禍行事中止情報、各団体事業報告・計画</p> <p>第81号 令和3年2月15日3200部発行 A4版12ページ 記事内容 成人式、各団体行事報告、買い物支援事業、地域ボランティア紹介、防災訓練</p> <p>特別編集号 令和3年3月13日 5000部発行 A2四つ折り 記事内容 山口散策マップ、史跡紹介、やまぐち再発見再掲</p> <p>※ 各号ともに、自治会加入世帯へ全戸配布及び地域内公共施設や駅舎等で配布した</p>	
<p>(3) 事業の成果</p>	
<p>コロナ禍により、各団体ともに事業が中止され、当初予定した7月15日号、11月15日号の発行を取りやめている。 各家庭へ地域の情報を届けるための有効方策としている。</p>	
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
<p>本誌がどれくらい地域で読まれているか、またその反響、効果について、今のところ調査検証していない。今後、SNS等を活用して意見を吸い上げるシステムの構築を必要課題と考えている。</p>	

事業実績調書

グループ名（ 防災事業 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称 防災事業

(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）



令和2年11月15日(日)、山口連区防災訓練を実施した。

第1部として、自治会加入全世帯を対象に「黄色いハンカチ大作戦（安否確認訓練）」を実施した。参加世帯2250世帯

第2部訓練として、幡山東小学校のグラウンドおよび体育館を使用して、地域力協議会スタッフを対象とした避難所開設訓練を実施した。感染症警戒下における新しい生活様式に伴う避難所開設を市防災支援員とともに体験した。参加人員58名

(3) 事業の成果

「黄色いハンカチ大作戦（安否確認訓練）」では、安否札掲出世帯と声掛け確認世帯を合わせた安否確認率89.6%となった。

避難所開設訓練では、感染症警戒下で使う資機材の取り扱いと役割分担を確認した。

(4) 事業の実施における問題点や課題

当地区は、世帯の自治会加入率が低く、自治会主導で防災対策や訓練を実施しても、非加入世帯には届かない。この状態では有事の際に混乱が生じることから、非加入世帯にも震災対策を啓発するために、自治会加入率を引き上げることを急務としている。またはその努力を行う過程で各世帯で行う地域防災手段を伝達して訓練参加できるようなシステム作りが必要としている。

事業実績調書

グループ名（協議会事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	協議会事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>実施内容 協議会および役員会において、地域力協議会の行う事業を提案、審議し、実施効果を検証する。</p> <p>実施結果 今年度については、新型コロナウイルス感染拡大により、4月に実施予定の年度総会が開催できず、文書決議を行ったものの、年度事業の方向を定める役員会は4回実施した。 年度当初に開催を予定していた「も～やっこ祭り」を中止としたことで、今年度内にアクションプランを追加した。</p> <p>追加アクションプラン 買い物支援事業 （山口十一面観音菩薩立像及び薬師如来像の鑑定※施設管理者側と鑑定実施について 折り合わず、プランは未実施となる）</p> <p>会計 もうやっこ祭りは中止したが、地域交流イベントにおける「屋台村」の飲食店許可継続申</p>	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>令和2年度の活動として、コロナ禍による市民活動の制限が生じ、実施予定イベントが開催できない事態となった。</p>	

事業実績調書

グループ名（ 買い物支援プロジェクト委員会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	買い物移動支援「やまぐちの孝行息子」実証実験
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 <p>山口地域で、乗用車を利用できず買い物に行けずに困窮している高齢者等にボランティアドライバーが自らの自家用車を提供して、市内のスーパーマーケットに送迎するシステム「やまぐちの孝行息子」の実証を目的として1月13日から3月17日までの毎週水曜日で合計10日間実験を行った。ボランティア運転手登録は11名でスタートした。</p> <p>10日間のシステム利用者は、延べ96名の利用となった。</p> <p>広報手段として、チラシの全世帯配布を行い、中日ホームニュースに開催案内記事を載せていただいた。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>実験前に200名程度の利用者を見込んでいたが、その半分の結果となった。</p> <p>この実験結果をもとに事業継続の可否判定とシステム改良を実施する。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>本事業は、自家用車を提供していただけるボランティアドライバーの確保が事業継続の障害となることは明らかであり、この事業のイメージアップと継続募集が大切である。</p> <p>現行の法律では、ボランティアドライバーに対する報酬は付与できず、乗用車を提供するボランティア参加そのものが個人の不利益となることから、規制緩和を望むものの、何らかの特典付与が得られるような制度づくりが課題と考える。</p>	